

大谷學報

第 二 卷 第 二 號

昭和十七年三月十三日發行

東林十八高賢傳の研究

松本文三郎 (一)

眞宗管見 (下)

鈴木大拙 (三)

學寮開基法海院樹心傳資料

日野環 (五)

祖聖と老病死

名畑應順 (七)

緣起說
解釋に關する一私見

舟橋一哉 (三)

大谷大學

大谷學會

前 號 要 目

第二十三卷
第一號

次 號 豫 告

第二十三卷
第三號

眞宗管見(上)

鈴木大拙

學寮開基法海院樹心傳の研究

日野環

宗教生活の理念

稻葉秀賢

兒童の宗教意識發達に關する實驗的研究

守屋光雄

獨逸印度學の現状 補遺

龍山章眞

機の統融的性格

桑谷觀宇

「南傳大藏經」に對する望對のことば

舟橋一哉

教の眞實性について

大須賀秀道

十七條憲法に於ける佛教思想

富貴原章眞

巴利毘曇に於ける
禪定について

佐々木現順

傳教の四宗相承と其の統一

松見得忍

「和」の現成

岩見護

大谷大學研究年報 第一輯

宗教の受動性 鈴木貞太郎

教行信證研究序說 稻葉秀賢

——特にその構造について——

半島出身高仙芝の事蹟について 諏訪義讓

人口の社會形態學的作用と都鄙教團

福井元澄

古神道の基本的性格 徳重淺吉

昭和十七年三月二十五日印刷 第三卷
昭和十七年三月三十日發行 第二號

定價金五拾錢 (郵稅六錢)

編輯兼發行者 大谷學會

右代表者 稻葉秀賢

印刷者 須磨勘兵衛

京都市北小路通新町西人

發行所 京都市烏丸頭 大谷學會

大谷大學內

振替大阪六七一八五番

東京市神田區淡路町二ノ九

配給元 日本出版配給株式會社

大谷學會會費

甲會員 年額前納 金五圓

〔大谷學報〕と〔大谷大學研究年報〕
とを頒布)

乙會員 年額前納 金參圓

〔大谷學報〕のみ頒布)